

Congratulations
on your graduation



祝卒業



FUKUHOUKAI
JIYUGAOKA
HIGHSCHOOL
ALUMNI ASSOCIATION

発行 福峰会事務局
編集
〒807-8586
北九州市八幡西区
自由ヶ丘1-1 耕雲館4F
Tel fax (093)692-0278

福峰会だより

VOL. 17

会長挨拶 福原

悟 昭和四十九年普通科卒業

御卒業おめでとうございます。三百六十四名の皆さんの同窓会御入会を心より歓迎いたします。

皆さんは、御卒業と同時に自由ヶ丘高等学校の同窓会である「福峰会」に入会されます。この同窓会は、福原学園創設者 福原軍造先生が、敗戦の余瀾もさめやらぬ昭和二十二年に「戦後の教育、特に真の人間形成の教育は私学でなければならぬ」と原野であったこの折尾の地に鎌を入れられ「福原高等学校」を創設された時から、今日まで福原学園と共に歩んでまいりました。また、「福峰会」の名称は、「卒業生が峰のように脈々とどこまでも連なっていくように」と先生が命名されました。

学園設立時は八幡市・若松市の両市境に学園の敷地がまたがっており地番表示が難しかったため、先生は、「ここに学ぶ者は学問の自由を旨とし、新生日本の将来の先達になってほしい」と願いを込められ地名を「自由ヶ丘」と命名されました。

そして、平成十四年それまでの九州共立大学八幡西高等学校と九州女子大学附属高等学校が統合して、「自由ヶ丘高等学校」がスタートしました。

福峰会は、半世紀の輝かしい歴史と伝統の下、第十二回卒業の皆さんを含め、実に三万二千余名の同窓生を数えることになりました。

幾多の先輩は広く政治、経済、文化、教育、医療等あらゆる分野で活躍され、我が国はもとより広く国際社会において



て貢献をしておられます。これらの同窓生が相集うために、同窓会総会での懇親会があります。我々同窓生は、学園創設者の教えを受け継ぎ、年代を超え、同窓会を通じて親睦と連帯を深め、母校の充実・発展に寄与していかねばなりません。卒業生の皆さんの御協力をお願いいたします。

皆さん、自由ヶ丘高等学校での三年間はいかがでしたか。大きな夢を抱いて勉強にスポーツに、そして友情を育み大きく成長されたことと思います。この三年間で培ったすべてを発揮して、それぞれの道で頑張ってください。

御卒業にあたり饒の言葉を贈ります。

「同窓は相応じ、同気は相求む」

このことわざは、「師を同じくし、机をともにした者の親しみは、へだてのない兄弟の情に似ている。まして乱雲流転の社会に出れば同窓は心の通う友となる。」といった意味です。

三年間、共に過ごした学友はもとより、福峰会の名の下に集う多くの同窓生との触れあいは、今後の皆さんにとってかけがえのない財産となり、これからの人生において、必ず大きな支えになると信じております。

おわりに、皆さんの活躍と幸多かれとお祈りし、御挨拶いたします。

学校長挨拶 福田

敬治 福峰会 名誉会長

「祝卒業」

「輝かしい未来へ」

御卒業心よりお祝い申し上げます。卒業生の皆さん、これからの新しい門出に胸をふくらませ、希望に満ち溢れていることと思います。私達を取り巻く社会環境は依然として厳しく、地殻変動による地震や大津波の被害とともに原発の放射能漏れ、経済は、外国との貿易に勝ち抜くための対策と消費税率アップによる生活への影響、政治は、領土を巡る海洋・空域の政治的摩擦が起こっています。

このように予測もつかない、何があってもおかしくない社会で卒業生の皆さんは、大学や専門学校そして社会で新しい生活を送ることとなりますが、高校卒業という人生の節目に当たって、今後皆さんがグローバル化した国際社会において逞しく生きると共に、自分らしい人生を過ごせるよう、「三つの自立」という言葉を贈ります。

一つ目の自立は、「経済的自立」です。就職して、自分で働いたお金で生活することです。大学等に進学される皆さんは、経済的自立を目指して学問や技術の習得に励んでほしいと思います。

二つ目の自立は、「精神的自立」です。これは、人生を生きっていくときに、進学、就職、結婚等で自分で決断しなければならぬ時が何回かあります。その時に、周りの人たちの意見を聞き、最後は自分の責任で判断し、その結果を受け入れる。たとえば、結果がうまくいかない時でも、人のせいにはしないということです。



三つ目の自立は、「生活の自立」です。身の回りの自立ともいっていいでしょう。朝、保護者の方々に起こされなくとも自分で起きることができるよう。ご飯を作るなど、自分で生活ができるということです。

皆さんには、「三つの自立」を目指し、有限である自分の人生を自分らしく逞しく生きて欲しいと願っています。

人の生き方は、人それぞれですが、私は、人としての「価値」は、お金や地位、権力のあるなしではなく、差別やいじめを憎む、など正義感を持つとともに、他人や社会を思いやり、そのために苦勞することであると考えるべきです。

また、人の幸せとは、他人と比較して考えるのではなく、自分自身で満足することであるとも考えています。是非、皆さんらしい、皆さんにしかできない人生、その何かをこれから考え有意義な一生を送っていただきたいと考えております。

母校は卒業生にとって「心の故郷」です。皆さんは卒業後の行く先々の社会で、母校の社会的評価の重みを味わうことになると思います。諸君の一手一投足に母校の名前がついてまいります。諸君の努力や幸運は母校の喜びに通じ、怠惰や不幸は母校の悲しみとなります。生徒諸君、行く道は険しくとも「志有る者は事竟に成るなり」

最後に、巣立ち行く卒業生の皆さんの、輝かしい未来に栄光あれと心から祈念して、お祝いのことばとします。

先輩からのお祝いメッセージ

昭和55年 普通科卒業
松井 彰



皆さん、御卒業おめでとうございます。そして、同窓会「福峰会」への御入会を心から歓迎させていただきます。さて皆さんにとってのこの三年間は、いかがだったでしょうか。きっと数多くの思い出が出来たことだと思います。応援をしてくれた後輩、肩を組んでくれた同輩、叱咤激励をしてくれた先輩や先生方、そしていつも優しい目差しで見てくれた保護者の方。私は高校時代の思い出は、今でもこの胸に刻んでいます。皆さんも、今日までの日々を決して忘れないようにして下さい。

皆さんがこれから歩む人生は、楽しいことばかりではありません。むしろ辛いことの方が多いのかもしれません。何が、何かあった時には、その思い出を忘れないで下さい。きっと答えが出るはずですよ。これは皆さんの宝物です。皆さんがこれまで歩んできたこの道は、とても尊く、とても美しいものです。どうかこれからも頑張ってください。

最後になりましたが、挨拶を忘れず、嘘はつかずどんな時にも謙虚で、優しい心で、自分より弱い人を助けてあげて下さい。

皆さんの明日に、栄光があることを祈って、お祝いの言葉といたします。



学校法人 福原学園
理事長

福原 弘之

卒業生諸君、ご卒業おめでとうございます。皆さんの栄えあるご卒業を心からお慶び申し上げます。本日、自由ヶ丘高等学校を巣立つ皆さんは、この三年間、学業やスポーツを通して心身を鍛錬され、たくましい若者へと成長されました。学園理事長といたしまして、保護者の皆様のお慶びはいかばかりかと衷心よりお祝い申し上げます。また、福田校長をはじめ諸先生方にとっても、本日が最良の日であることと拝察いたします。これまでのご指導に深甚なる謝意を表します。

さて、毎回申し上げますが、同窓会「福峰会」は、学園に数ある同窓会の中で最も伝統のある組織です。同窓会と母校をつなぐ役割を果たしているのが「福峰会」です。今後、皆さんには福峰会会員として、これまで先輩方が積み重ねてきた伝統を守ると同時に、新しい歴史を切り拓いていく使命感を持っていただきたいと思います。

卒業生諸君、日本社会の将来は、皆さんが担っていくなくてはなりません。皆さんの持つ「若さ」は、待ち受けているであろう困難に立ち向かい、克服する原動力です。精神の若さを失わず、社会の構成員であるという自覚を持って、新しい人生に挑戦し続けてください。

最後に、同窓会におかれましては、甲子園出場にあたり、多大なご支援とご声援を賜りお礼申し上げます。また、保護者の皆様のこれまでのお力添えに深く感謝申し上げますとともに、前途洋々たる卒業生諸君に幸多からんことを祈念いたします。

第1章 総 則

- 第1条 本会は九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学付属高等学校・自由ヶ丘高等学校の同窓会と称する。
- 第2条 本会の本部を福原学園内に置く。

第2章 目 的

- 第3条 本会は、自由ヶ丘高等学校（以下「母校」）との連絡を保持するとともに、会員相互の親睦を密にし、併せて母校ならびに同窓会の発展を図ることを目的とする。

第3章 事 業

- 第4条 本会の事業は次のとおりとする。
- 1 会員の研修向上・親睦に関する事項
 - 2 母校の充実発展の協力
 - 3 母校の生徒に対する功労賞の贈呈
 - 4 会誌（会報）等の発行
 - 5 その他必要と認められる事項（詳細は役員会に一任）

第4章 会員及び特別会員

- 第5条 本会は下記の会員をもって構成する。
- 1 正会員・・・福原高等学校・九州共立大学八幡西高等学校・九州女子大学付属高等学校・自由ヶ丘高等学校の卒業生
 - 2 特別会員・・・母校の現教職員
- 第6条 会員は、住所、その他身上に変更等があるときは、その旨を本部宛に通知するものとする。

第5章 役 員

- 第7条 本会に次の役員を置く。
- | | | | |
|------|-----|------|-----|
| 名誉会長 | 1名 | 幹 事 | 若干名 |
| 会 長 | 1名 | 会 計 | 1名 |
| 副会長 | 2名 | 会計監査 | 2名 |
| 幹事長 | 1名 | 書 記 | 2名 |
| 事務局長 | 1名 | | |
| 事務局 | 若干名 | | |
- 第8条 本会の役員設定及び任務は次の通りである。
- 名誉会長 自由ヶ丘高等学校長を名誉会長とする。
- 会長 役員会の互選により選出され、本会を代表し会務を総括して役員会の議長となる。
- 副会長 役員会の互選により選出され、会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。
- 幹事長 役員会の互選により選出され、会務の実施・運営を企画し指揮する。
- 事務局長 役員会の互選により選出され、会務の実施・運営を行う。
- 事務局 会長がこれを委嘱する。事務局は、会務の実施運営を行う。
- 幹事 幹事は役員会を組織し本会業務を議決執行する。
- 会計 役員の中から選出し会計業務を行う。

会計監査 会長がこれを委嘱する。

書 記 会長がこれを委嘱する。会議などの管理・保管を行う。

- 第9条 役員会の任期ならびに構成。
- 会長、副会長、事務局長、幹事、会計、会計監査、書記の任期は3年とする。但し再任は、妨げない。また、補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。

第6章 機 関

- 第10条 本会に下記の機関を置く。
- 1 総 会
 - 2 役 員 会
 - 3 クラス幹事会
- 第11条 総会は、定期総会と臨時総会とする。定期総会は毎年1回開催する。臨時総会は会長が必要と認めるときに役員会に諮り召集する。
- 第12条 総会の開催に当たっては、会員に期日場所及び目的を30日前に通知しなければならない。
- 第13条 役員会は、会長が必要と認めるときこれを召集する。
- 第14条 クラス幹事会は、会長が必要と認めるときこれを召集する。
- 第15条 総会において次の事項を決議する。
- 1 前年度会務
 - 2 前年度収支決算
 - 3 会計監査
 - 4 当該年度事業計画
 - 5 当該年度収支予算
 - 6 会則改正
- 第16条 総会の議事はあらかじめ通知した事項以外にわたることができない。但し、会長が緊急の必要があると認めた事項はこの限りではない。
- 第17条 総会の成立、決議は次の通りとする。
- 1 成 立 当日総会会場に出席した会員数をもって成立する。
 - 2 議 決 議会は出席総数の過半数の賛成によって議長が宣言した時議決したものとなる。
 - 3 運 営 総会には議長1名、書記1名を置く。

第7章 会 費

- 第18条 本会の会費は、次の通りとする。
- 1 本会の会計は、終身会費及び寄附金、その他をもってこれに充てる。
 - 2 正会員は入会時（卒業時）に終身会費を納入しなければならない。
 - 3 会費の支出については『福峰会』支出規定によりこれに定める。
 - 4 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第8章 会 則 改 正

- 第19条 第15条6項の規定により、本会則の改正は役員会に諮り、当該年度総会の出席会員の過半数をもって可決する。

附 則

昭和60年11月一部改正
平成14年4月一部改正
平成18年10月一部改正

平成2年4月一部改正
平成17年10月一部改正

福峰会 会 則

事務局紹介

「福峰会事務局」は、九州共立大学正門右側の耕雲館の四階にあります。総会等、同窓会行事はHPでお知らせしています。皆さん、お気軽にお越しください。



月・水・金 10:00～16:00
TEL 093-692-0278

福峰会 HP アドレス
<http://www16.ocn.ne.jp/~fukuho/>

福峰会（検索）→TOP

メールアドレス
fukuhokai@fork.ocn.ne.jp

総会実行委員募集中！

同窓会充実・発展、および会員の結束を図るため、同窓会事業にご理解とご協力をお願い致します。

⑤「その他必要と認められる事項」
入会記念として卒業証書用のバインダーを毎年贈呈しています。



卒業証書
バインダー

④「会誌（会報）等の発行」
会誌「福峰会だより」を、年二回（卒業号・総会号）発行しています。



福峰会だより発行

③「母校の生徒に対する功労賞の贈呈」
部活動の体育部・文化部において、全国大会出場のような素晴らしい活躍をした生徒、および在学中の学業成績が優秀な生徒に「同窓会功労賞」を贈呈しています。平成二十三年度は三十八名、平成二十四年度は六十七名に功労賞を贈呈しました。



福峰会表彰 楯

②「母校の充実発展の協力」
統合後十三年目を迎える母校「自由ヶ丘高校」は、近年更にめざましい発展を遂げています。同窓会として物心両面の強力なサポートを推進していきます。



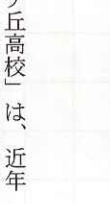
福峰会表彰 楯

①「会員の研修向上・親睦に関する事項」
学園創設者 故福原軍造先生の墓参を、鞍手にあります長谷寺（福原家菩提寺）のご住職を迎えて、毎年八月に実施しています。



故 福原軍造先生墓参

また、会員相互の親睦を図る目的で実施しております福峰会総会・懇親会ですが、平成十八年度より卒業年度の当番制（卒業後三十年目）を取り入れています。



故 福原軍造先生墓参

福峰会の会則第三章 第四条の事業は、五つの事業活動からなっています。



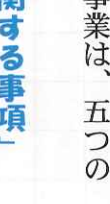
故 福原軍造先生墓参

「会員の研修向上・親睦に関する事項」



故 福原軍造先生墓参

「母校の生徒に対する功労賞の贈呈」



故 福原軍造先生墓参

「母校の充実発展の協力」



故 福原軍造先生墓参

「会員の研修向上・親睦に関する事項」



故 福原軍造先生墓参

平成25年度 自由ヶ丘高校同窓会福峰会表彰 (敬称略)

功労賞受賞者

硬式野球部 木下 貴裕 (S1)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

ソフトボール 稲永 真人 (S1)
平成25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

バドミントン 櫻山 希実子 (S3)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 個人ダブルス出場
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 個人ダブルス出場
平成24年度 全九州高等学校総合体育大会 団体出場

陸上競技 毛利 将人 (T9)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会北九州地区大会 砲丸投 第8位

硬式野球部 尾崎 雄太 (T4)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

ソフトボール 藤田 瑠音 (T1)
平成25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

バドミントン 財津 真帆 (T8)
平成24年度 全九州高等学校総合体育大会 団体出場
平成23年度 全九州高等学校選抜バドミントン大会 団体出場

陸上競技 船木 陸 (T7)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会北九州地区大会 4×100m R 出場
平成25年度 九州陸上競技選手権大会 4×100m R 出場

硬式野球部 石田 哲 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

ソフトボール 松本 侑也 (T1)
平成25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

バドミントン 八岩 鈴奈 (T8)
平成24年度 全九州高等学校総合体育大会 団体出場
平成23年度 全九州高等学校選抜バドミントン大会 団体出場

陸上競技 山本 祥平 (T4)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会北九州大会 やり投出場
平成24年度 全九州新人陸上競技対校選手権大会 やり投出場

硬式野球部 岩切 秀一郎 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

ソフトボール 桂 大樹 (T3)
平成25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

駅伝 安部 優花 (T9)
平成25年度 第68回九州陸上競技選手権大会 5000mW 第3位

陸上競技 水上 怜奈 (T4)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会北九州大会 4×100m R 出場
平成24年度 九州陸上競技選手権大会 4×100m R 出場

硬式野球部 梅野 貴仁 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)
平成23年度 第129回九州地区高校野球大会(2回戦)

ソフトボール 江藤 宥 (T4)
平成23・25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

駅伝 宮風呂 祐樹 (T9)
平成23年度(第64回)・平成25年度(第66回)全九州高等学校駅伝競走大会出場

陸上競技 前山 遥香 (S3)
平成23・25年度 全国高等学校総合体育大会北九州大会 4×100m R 出場
平成23・24年度 九州陸上競技選手権大会 4×100m R 出場

硬式野球部 田中 大介 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成23年度 第128・129回九州地区高校野球大会(129回2回戦)
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)

ソフトボール 中西 正人 (T4)
平成25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

駅伝 森 巧也 (T9)
平成25年度 第66回全九州高等学校駅伝競走大会出場

陸上競技 松本 香織 (T4)
平成23・25年度 全国高等学校総合体育大会北九州大会 4×100m R 出場
平成23・24年度 九州陸上競技選手権大会 4×100m R 出場
平成24年度 全九州都市対抗陸上競技大会 100m 第5位 4×100m R 第5位

硬式野球部 野田 泰右 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)
平成23年度 第128・129回九州地区高校野球大会(129回2回戦)

陸上競技 稲富 早紀 (T9)
平成24年度 日本ジュニア室内陸上競技大会 60m H 出場

硬式野球部 古川 立樹 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

生 物 横山 桃子 (T6)
平成25年度 日本生態学会主催高校生生物パネル発表大会2013 最優秀賞受賞
平成25年度 生物系三学会主催高校生生物パネル発表大会2013 最優秀賞受賞

硬式野球部 吉岡 勇輝 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場

硬式野球部 渡邊 永幸 (T8)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)
平成23年度 第128・129回九州地区高校野球大会(129回2回戦)

硬式野球部 梶原 孝基 (T9)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)
平成23年度 第128・129回九州地区高校野球大会(129回2回戦)

バドミントン 成富 勇太 (T8)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 団体3位 個人ダブルス3位
平成25年度 国民体育大会 第3位
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 団体優勝 個人ダブルス優勝

駅伝 上木 大我 (T9)
平成23年度(第64回)・平成25年度(第66回)全九州高等学校駅伝競走大会出場

硬式野球部 嶋 孔明 (T9)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成24年度 第130回九州地区高校野球大会(ベスト4)
平成23年度 第128・129回九州地区高校野球大会(129回2回戦)

バドミントン 原口 拓巳 (T9)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 団体3位 個人ダブルス3位
平成25年度 国民体育大会 第3位
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 団体優勝 個人単・複 優勝

陸上競技 川島 滉平 (S3)
平成23・24・25年度 全国高等学校総合体育大会 110mH・4×100m R 出場
平成23・24年度 国民体育大会 少年B 110m J H 第6位(23年度)
平成23・24・25年度 日本ジュニア・ユース選手権大会 110m H 出場

硬式野球部 永松 憲典 (T9)
平成25年度 第95回全国高等学校野球選手権記念大会出場
平成23年度 第128回九州地区高校野球大会出場

バドミントン 寺脇 慎悟 (T8)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 団体3位 個人ダブルス出場
平成25年度 全国高等学校選抜バドミントン大会 団体5位
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 団体優勝

陸上競技 北崎 拓哉 (S3)
平成24・25年度 全国高等学校総合体育大会 400m H 出場
平成24年度 日本ユース選手権大会 400m H 出場

クラブユニオン 少林寺拳法 干野 佐和子 (T5)
平成25年度 第40回全国高等学校少林寺拳法大会出場
平成24・25年度 第15・16回全国高等学校少林寺拳法選抜大会出場
平成25年度 九州高校総体少林寺拳法競技大会出場

バドミントン 占部 圭祐 (T8)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 団体3位
平成25年度 全国高等学校選抜バドミントン大会 団体5位
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 団体優勝

陸上競技 湊 宏樹 (T6)
平成24・25年度 全国高等学校総合体育大会 やり投出場
平成25年度 国民体育大会 少年A やり投 第8位
平成24年度 日本ユース選手権大会 やり投出場

剣道 旗手 響 (T7)
平成25年度 第60回全九州高等学校剣道競技大会出場

バドミントン 柳 祥太郎 (T8)
平成25年度 全国高等学校選抜バドミントン大会 団体5位

陸上競技 久保田 貴大 (S1)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会北九州地区大会 4×400m R 第8位

ソフトボール 隈部 佑樹 (S1)
平成23・25年度 全九州高等学校男子春季ソフトボール大会出場

バドミントン 岩尾 美咲 (T8)
平成25年度 全国高等学校総合体育大会 個人ダブルス出場
平成25年度 全九州高等学校総合体育大会 個人ダブルス出場
平成24年度 全九州高等学校総合体育大会 団体出場

陸上競技 大西 和広 (T6)
平成24・25年度 全国高等学校総合体育大会北九州地区大会 砲丸投 第7位(25年度)
平成24年度 全九州新人陸上競技対校選手権大会 砲丸投 第6位

福峰会表彰受賞者



同窓会表彰規定

下記に該当する生徒に対して、卒業時に下記の賞を贈る。

I 功労賞

1. 体育系部活動においては

- ①高体連・高野連又は日本体育協会加盟団体が主・共催する九州大会及び全国大会に出場したもの。
- ②国または県代表チームとして大会に出場したもの。
- ③全国私学大会・金鷺旗・玉竜旗大会については、ベスト16以上に入賞したもの。

2. 文化系部活動においては

- ①日展・二科展・県展に入賞したもの。
- ②高文連の全国を対象とした催し物に入賞したもの。
- ③1の③、2の①②のいずれかに準ずる功績のあったもの。

平成二十五年 度
「福峰会」代表幹事の皆さん